



あんぽなしニュース

第2号

安保法制違憲訴訟やまなし



会長 椎名慎太郎 / 事務局長 金野 奉晴 連絡先 ☎ 0551-46-2359 ✉ tk0612@plum.plala.or.jp URL : <https://anponashi.jimdo.com/>

あんぽなし 原告 / 賛同人 200 名超える！！

安保法制違憲訴訟やまなし(通称、愛称:あんぽなし)は、3月21日現在、原告107名、賛同人119名となり、待望の三桁になりました。中心となる弁護士が決まりましたら、ニュース3号では弁護団結成の発表を予定しています。わたしたちは強力な弁護団とともに一般市民が多数参加できる訴訟団(原告目標数は500名です)を目指しています。市民の皆さんの参加をさらに強く呼びかけています。

政府は去る3月10日、南スーダンに派遣されている自衛隊を5月末を目途に撤収させると発表しました。これは全国各地で取り組まれている違憲訴訟や、「戦争法」廃止のさまざまな運動の成果ともいえるでしょう。衆議院選挙では野党共闘を目指す活動と共に、司法の場での訴訟、この2本柱で安倍政権を追い詰めましょう。

違憲訴訟先進国コスタリカ

あんぽなし事務局長 金野奉晴

「安保法制違憲訴訟やまなし」(略称:あんぽなし)を立ち上げて以来早くも3ヶ月以上が経過しました。お陰さまで原告になってくださる方が100名を超えて事務局は活気づいています。様々なイベントに足を運び原告募集の広報を行ったり、中には電話作戦を行う人や更には戸別訪問を実行する強者も現れました。何しろ原告目標数の500名は今のところ雲の上のような数字です。事務局全員必死なのです。

原告募集活動で多くの方に「お会いし「今何故違憲訴訟なのか?」というお話しをする機会も多いのですが現状の憲法違反状態に対する危機感の温度差を痛感する時でもあります。

私たちは戦後70年以上、平和と憲法のお陰でまがりなりにも平和を享受して来たかのように見えますが近年は薄氷を渡る事柄が続いていました。にもかかわらず私たちは憲法12条に言う所の不断の努力を怠り、憲法違反を強行する権力者が現れたときに対処する方策を立

てずに過ごしてきてしまいました。

コスタリカでは子どもでさえチラシの裏に走り書きで裁判所に憲法違反を訴えることができる仕組みがあるそうです。実に気軽に違憲訴訟をやる制度が整っているのです。電話一本でもできる違憲訴訟なので年間12000件もの違憲訴訟があるそうです。コスタリカでは違憲訴訟の入り口が広く開いています。日本では違憲訴訟への入り口が狭き門でもしかも裁判費用も多額になります。つまり門は狭く、壁は高いのです。何という違いでしょうか。

私たちは今回の安保法制違憲訴訟をきっかけに日本の違憲訴訟の在り方にも強い関心を持ち、また今回の違憲訴訟で原告になる、この体験を活かして、更に将来的には日本の違憲訴訟の在り方を改善する運動にまで思いを致さなければならぬと考えています。そのためにも原告になって共に裁判を闘いましょう。



コスタリカ国章



あんぽなし Café

99年春、車いすに乗った百歳の榎田ふきさんを先頭に女性だけの戦争法反対銀座デモ。▼胸にはミモザの花、「わが子を教え子を戦争に行かせない」と肅々と行進、その様子をマスコミは完全に無視。▼その後間もなく20世紀を丸ごと生きた女性・人権・平和運動の指導者榎田ふきさんは、「沈黙は共犯」の言葉と平和への篤い想いをミモザに託して逝った。▼またミモザの季節が巡ってくる。(Y.N)



わたしの原告宣言

上野より子(甲斐市岩森)

2015年8月、山田火砂子監督「山本慈昭・望郷の鐘・満蒙開拓団の落日」の映画を観ました。この映画は、国が国民を欺き無常なまでに捨て、また国民も見事に国策に絡めとられていった無念と辛苦の深い内容です。冒頭スクリーンに映し出された言葉、「国家が総力を挙げて作り上げる嘘はいつの時代でも見破ることは容易ではない」このあまりに的を射るメッセージに衝撃をうけました。

まさに今、アベ政権下で起きている憲法を無視した数々の暴挙そのものが国民を欺いています。政治の在り方について、私たちはもう少し関心と注意を払いたいと思います。

私たちの「日本国憲法」は戦後70年にわたり世界に誇れる平和憲法として「戦争からの完全な決別」を宣言し、実践すべく努めてきました。

過去70年の非戦の歴史は、国内外を問わず、たくさんの方の命の辛苦と犠牲のうえに再び戦争の惨禍を起さない決意表明の9条により維持されてきました。9条は自国民のみならず全世界に向けて、我国の立場と決意を宣誓したものです。

にも拘わらず、現在、自公政権は

矢継ぎ早に2014年7月には「集団的自衛権行使容認」が閣議決定され2015年9月には「安保法案」が強行採決され国民不在の「安保法制」が成立。アレヨアレヨの暴挙に対して「異議あり」と訴えたい。この戦争国家へと突き進む政権に対してストップをかけたい…その手段として私は「安保法制違憲訴訟やまなし」に参加しました。

憲法訴訟・行政訴訟は困難かつ長期にわたる闘いかも知れません。しかし、徒労でしょう…と諦めてはいられない時局にきていると思えます。私の当面の思いは裁判を起こす行為によって

★自衛隊の派兵の海外活動の中止
★議会制民主主義に基づいた政治を取り戻す

★主権者は私たち国民であることの表明

★暴走政府に都合の良い憲法解釈への抗議

★世界に向けても約束違反をしている国の恥!

このような数々の思いを全て懐いて「あんぼなし」の原告となり、現政権の是非についても多くの人々に問いたいと思います。私たち国民が世界に誇れる憲法を生活に生かしている実感はあるか? 沖繩の痛みを感じているか? 原発・リニアについて真剣に考えているか? 平和や環境や人権についてあらためて考え

てみるきっかけとしたい。日々の生活と政治を切り離さず政治はお上が決めること、と勘違いしないためにも原告となって己自身にも問うています。

原稿募集

コラム:わたしの原告宣言にどうぞあなたの原稿をお寄せください。

500〜600字ぐらいにまとめてファックスあるいはメールでお送りください。送り先は、表の「あんぼなしニュース」タイトルの下をご覧ください。

あんぼなし事務局からのお願い 「足長おじさん会」で裁判支援

あんぼなし事務局は違憲訴訟を成功させるためには資金が必要だと直球勝負的発想から「足長おじさん会」を設立し、専用の口座を作りました。

原告になりたいけれど、5000円はちょっとハードルが高いという学生さんや、非正規雇用の若者も気軽に申し込みができるようなサポートシステムでもあります。

これで日本中、いえいえ世界中の人々から裁判を支えて頂くことが可能になりました。市民が立ち上げた違憲訴訟の最大のネックは資金です。どうぞ一人でも多くの足長おじさんがその長い足を見せて下さいますようお願い致します。

☆足長おじさん会の口座 銀行名 ゆうちょ銀行 口座名 足長おじさん会
記号 10870 番号 16817861

今こうしている間も憲法違反状態が続いています
憲法学者の90%以上が安保法制(戦争法)は違憲と判断
原告になって下さい!

すでに全国の都道府県で違憲訴訟が起こされています
自民党政権の暴走をみんなで力を合わせて止めましょう

1人は協力でも集まれば大きな力にほれます
私たちがサポートします原告になっても不安はありません

何か行動して子どもたちの未来を守りましょう
あなたが原告になるその一歩で子どもを救えるのです

原告になります ※原稿合算5000円
賛同人になります ※賛同金で裁判官にご支援ください

フリガ 氏名
住所 〒
電話
FAX
携帯
メールアドレス

連絡方法(のぞく)
メール FAX 郵送
※郵送にて原稿の方は別途カンパをお願いします

安保法制違憲訴訟やまなし・募金口座
会 員 募 集 16817861
口座振替 16817861
口座名義 安保法制違憲訴訟やまなし
〒409-0003 北本市藤原町東井田1802-1
0551-46-5929
携帯 080-5499-0612
Mail ak012@akmnikor.jp
ホームページ https://www.akmnikor.jp
事務局長: 上野幸樹

憲法違反を許さない
違憲訴訟という提案
「あんぼなし」
みんなで参加を心がけましょう

「憲法は共犯者」
未来
子供たち

「みんなが協力して未来を守ろう!」
子供たちの未来を守ろう!

「憲法学者の90%以上が安保法制(戦争法)は違憲と判断」

「憲法違反を許さない」
「違憲訴訟という提案」
「みんなが協力して未来を守ろう!」

事務局
〒409-0003 北本市藤原町東井田1802-1
電話/FAX 0551-46-5929
携帯 080-5499-0612
Mail ak012@akmnikor.jp
ホームページ https://www.akmnikor.jp
事務局長: 上野幸樹

「あんぼなし」ができました
原告、賛同人、支援者、ご利用ください。